

ベックマン・コールター三島事業場

静岡県駿東郡

世界に誇る高品質検査装置に
欠かせないTHK製品取締役工場長
せりざわ ひろし
芹澤 浩 様(左)グローバルビジネス研究開発統括部門
メカニカルグループ マネージャー
すずき たかとし
鈴木 隆俊 様(右)ボールスプライン、
LMガイド医療のみならず地域社会に根ざした事業展開を
行っています

当社はライフサイエンス分野(遺伝子の研究や生命そのものを科学的観点から捉える。例えば細胞分析や核酸抽出等を通して、疾病や新しい治療法の研究、複雑な生物学の問題検討を行う)と臨床検査分野(血液・生化学・免疫および微生物を中心に、幅広い検査に対応する分析装置の開発・製造)の2事業を展開しています。

また、静岡県がここ東部地域で推進する世界レベルの高度医療・技術開発を目指す先端的な研究開発、つまり医療からウエルネス産業にいたる健康促進事業「ファルマバレープロジェクト」に民間企業として最初に参画しました。創業以来培ってきた医療に関する経験を生かし、産学官一体となった先進的な医療の研究開発にお役に立てるよう尽力しています。

業界No.1の検査装置開発を目指します

三島事業場はベックマン・コールターで唯一日本にある工場で、臨床検査に関わる血液自動分析装置の開発、品質保証、お客様サポートおよび製造を行い、完成品の90%以上を輸出しています。



血液自動分析装置 AU5800

お客様の声を開発や製造に速やかに反映し、常にご期待に応える新製品の提供を心掛けています。

私どもの検査装置は患者さんの命を守るために、365日24時間稼動しても故障しない“耐久性”、血液検査で正確な処理ができる“高品質”、さらに検査を効率的に行い患者さんに検査結果を迅速にお知らせする“高速性”が要求されます。私たちの製品そしてサービス・ソリューションがお客様満足度の向上につながり、業界No.1の企業になることを目指しています。

安心できるTHKの技術、サービス

当社の検査装置で重要となってくるのは、検査工程で使用される部品自体の精度と高い品質にあります。血液自動分析装置では多くのTHK製品を採用していますが、中でもボールスプラインは搬送されてくる検体を装置内の検査工程各所で上下左右に正確に位置を合わせる、正に検査工程の要部で使用しています。過去3年のデータになりますが、THK製品は受入れ検査・市場での不具合・故障率はゼロに等しく、納期遵守率はサプライヤーの中でもトップレベルに入るほど大変素晴らしい結果となっています。

当社の要求に対する常に真摯な対応と、技術交流会を通じた数々の提案をいただき、大変感謝しています。前述どおり完成品の90%以上を輸出しており、THKさんの生産拠点が海外展開されていることから、部品供給の面からも頼れる存在となっています。

弊社のお客様から寄せられているご要望も数多くあり、今後もTHKさんと相談して解決していきたいと思っています。当社が世界に誇る高品質な検査装置の製造に向け、今後も安定したTHK製品の供給を期待しています。